

みんなで応援！県北の家庭教育！

発行所
 福島県教育庁県北教育事務所
 福島市杉妻町2番16号
 電話 024-521-2814

家庭教育応援企業
 にお勤めの皆様へ



家庭教育応援企業にお勤めの皆様には、日頃より本県の家庭教育の推進につきまして、御協力いただき厚く御礼申し上げます。

今回の通信では「家庭教育支援チーム」について、県北教育事務所の取組として「第2回地域家庭教育推進県北ブロック会議」についてご紹介いたします。

「家庭はすべての教育の出発点」です。保護者の皆さんが安心して子育てや家庭教育ができるよう、親子が共に学び、育ち合う「家庭教育」を地域全体で支え、応援していきましょう。

来年度も家庭教育応援企業の皆様の御協力よろしくお願いいたします。

今、地域で家庭を支える 「家庭教育支援チーム」が求められています

都市化や核家族化、ひとり親家庭や共働き家庭の増加、地縁的つながりの希薄化等を背景として、家庭教育を支える環境が大きく変化する中、子育てに悩みや不安を抱えつつ、子育てについて学ぶことや相談の場にアクセスすることが困難な家庭など、支援が届きにくい家庭が存在します。

こうした中、子どもたちの健やかな育ちを支え、すべての保護者が安心して家庭教育を行うことができるよう、地域において主体的に家庭教育支援の取組を行う「福島県家庭教育支援チーム」の登録制度を設けました。



◆ 家庭教育支援チームとは？

「家庭教育支援チーム」は、身近な地域で、子育てや家庭教育に関する相談に乗ったり、親子で参加する様々な取組や講座などの学習機会、地域の情報などを提供したりします。

ときには、学校や地域、教育委員会などの行政機関や福祉関係機関と連携しながら、子育てや家庭教育をサポートします。
 (文部科学省作成のリーフレットより)

◆ 主にどんな活動をしているの？

- ・ 保護者等への学びの場の提供
- ・ 保護者等への地域の居場所づくり
- ・ アウトリーチ型家庭教育支援

現在、福島県には33の支援チームがあります。県の社会教育課のホームページでも紹介されていますのでご覧ください。



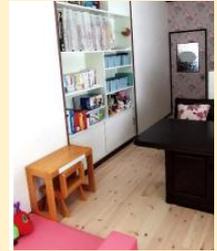
社会教育課
 ホームページ



福島県家庭教育支援チーム 登録団体(県北)紹介

Room Leaf (ルームリーフ)

- 不登校・登校しぶりや発達障害等の課題を抱えている子どもやその保護者に対して、子どもカウンセリング・保護者カウンセリングを実施するだけでなく、子どもの特性に応じた個別最適化学習等の心理的・教育的支援を包括的に実施。
- 地域における人間関係の希薄化や地域活動の縮小化などに伴い、安心・安全な居場所を見つけることが難しい高校生に対して、「社会力」(自分らしさを生かしながら他者と協働する力)を高めることができる場所を提供。



NPO法人はーぐる

- ① 妊娠や性に関する相談窓口の運営
- ② 包括的性教育の出張講座の実施
- ③ 性教育の必要性を知ってもらうための周知活動



身近な地域で保護者を支える取組が広がっています！

でこぼこ子育てピアサポート (お休み中)

- 福島市及び近郊市町村に住む発達障がい児を育てる母親に、地域との繋がり・交流・情報交換の場(でこぼこ交流会)を提供する。
- 発達障がい児(診断の有無は問わない)を育てる母親が孤立せずに、不安や悩みを気軽に話し合えること。場合によって専門家のサポートを受けながら健やかな子育てができる環境を作り出すことを目的としている。

ポレポレ(一般社団法人 MotherTree)

1. さんさんファミリーサポート(アウトリーチ支援)
申し込みのあった未就学児のいる家庭に訪問し、専門サポートや家事育児サポートを行う。
2. 子育て講座・子どものしつけを学ぶプログラム(学びの場の提供)
① 子育て講座 ② 子どものしつけを学ぶプログラム(ポジティブディシプリンプログラム)
3. ふたごひろば、親子発達サークル、イベント(地域の居場所づくり)
4. その他 SNS を用いた子育て相談



モア紬

- 不登校支援とし、本人だけではなく家族への相談支援も行っている。
- 本人、家族の理解を得たうえで、関連機関様とも連携し、包括的な支援を行っている。



福島市子ども食堂 NET

- 福島市内で 60 箇所の子ども食堂が加盟するネットワーク
- 地域の居場所情報の提供や子ども・保護者を食や相談を通じて支える活動をしている。



一般社団法人 CARNIVAL WORKS

- 福島市や桑折町を中心に子ども食堂や無料塾を定期的開催。
- ひとり親家庭の食や相談支援も併せて実施。
- 大学や高校等の探究授業のサポートや企業と連携しながら子どもを支えるつながりの街づくりに取り組んでいる。



第2回地域家庭教育推進県北ブロック会議より

令和8年1月15日(木)に第2回地域家庭教育推進県北ブロック会議が開催されました。第2回ブロック会議は、今年度の取組を振り返り、来年度の事業推進の方向性を明らかにするために行いました。協議では、今年度の取組の課題を踏まえ、下記のテーマで話合いました。

保護者を支える場があることを伝えるには、どのような方法があるか

子育て世代に寄り添い 周知していく

- ・ 保護者のニーズを把握する。
- ・ 親の教育の場を設ける。
(プレパパ、プレママのうちから)
- ・ アクセスしやすい環境づくりをする。(気軽に話せる場、困りごとが言いやすい環境)



日常で使っているツールを 効果的に活用する

- ・ LINE、SNS、YouTube や、学校のメールを活用する。
- ・ ホームページや広報誌を活用し、興味を引く内容を提供する。



今年度の県北教育事務所
の取組については県
北教育事務所 HP「家庭
教育の充実に向けて」
をご覧ください。

関係機関、特に学校との 連携を強化する

- ・ 入学式等保護者が集まる場で動画等を用いて周知する。
- ・ 学校の授業(子ども)、PTA 集会等(保護者)で周知する。
- ・ 学校がしっかり保護者を受け止め、支援チームにつなげることができるよう連携していく。

支援チームの認知度が 向上するように取り組む

- ・ 支援チームの周知を紙媒体で行う。
(幼稚園、保育所、小・中学校、特別支援学校公共施設等)
- ・ 相談しやすいよう、実際の相談事例や体験談を掲載する。
- ・ 支援チームにいろいろな場(検診、読み聞かせ等)に出向いてもらい、つながり作りを支援する。

困っている保護者が「いつでも安心して相談できる環境」をつくり、
社会全体で子育てを支えていくことが大切ですね！

応援企業通信に載せてほしい内容を募集しています！

応援企業通信に載せてほしい内容や、「自分の企業の取り組みを取材してほしい」「他の企業を取材してほしい」等ありましたら、右の二次元コードからお知らせください。



思春期の子どもとどう接したらいいの？

家庭教育応援企業
代表者の皆様へ



家庭教育応援企業の 取組をお知らせください！

家庭教育応援企業の取組を HP や企業通信等で広く紹介し、効果的な取組等を共有することで家庭教育の充実を目指していきたいと考えています。

ぜひ、「企業推進活動報告書」にてお知らせください。



これまでの「企業内推進活動報告書」はこちらからご覧ください。

～報告いただいた企業の皆様、ありがとうございました～

企業内学習会実施企業を 募集しています！

子育てについて学びたくても、仕事が忙しくて時間が取れないと悩んでいる方は多いのではないのでしょうか。子育て中、またはこれから親になる皆様や管理職の皆様、みんなで家庭教育について学んでみませんか。

まずは県北教育事務所までお気軽にご相談ください。



従業員の皆様が元気に働ける
職場の環境づくりを！

- 家庭教育の啓発資料を企業等に提供します。
- 家庭教育の推進に関する各種取組を行う際に、担当職員が相談等に応じます。
- 従業員を対象として、家庭教育に関する学習会を開催する際に、講師を紹介できます。

家庭教育に関するお問い合わせ先

福島県教育庁県北教育事務所 総務社会教育課

福島市杉妻町2番16号 福島県庁北庁舎1階

TEL : (024)521-2814 FAX : (024)521-2870

E-mail : kenpoku.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp

【県北の家庭教育応援企業／196社（R8.3現在）】



※ 企業名が新しくなった場合、年末の人事異動等でご担当者様が変わる場合などは御手数ですがご連絡いただけますとたいへんありがたいです。よろしくお願いたします。

※ 企業名については県北教育事務所HP をご覧ください。

県北教育事務所→社会教育の部屋→私たち応援企業は家庭教育の充実に取り組んでいます！（右の二次元コードからも見ることができます）

